神奈川 山梨教会連合会報

かりん

祈りあえる連合会活動を

連合会長 須賀院 明徳

あけましておめでとうございます。

昨年も国内・国外を問わず、激動する社会状況下であった。

その上に、記録的な真夏日であったり、度重なる台風の襲来があったり、あるいは新潟中越地震があったり、被災地の方々においては、一日も早く復興され、心の助かりを頂かれますことも、ご祈願させて頂かずにはおれません。

この度、みなさん方々のご推挙を頂き、小生連合会長としてお取りたて頂き、不徳なる者でございますが、今月今日精一杯のご用にあたらせて頂きたい所存であります。

そこで、今まで培われて参りました連合会活動の上に立って、今年はどのような連合会活動をさせて頂くことが良いのかを、試行錯誤しながらの出発でありますが、各教会の声を聞きながらの活動でなければならないと思います。特に、五十年ぶりに刊行された「金光大神」等をしっかりとひもとく中から、みなが「生かされているわが身」を自覚され、喜びの心を自然の中に現させて頂きたいと思います。

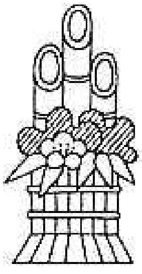
金光教祖さまは

「ありがたいか。よくおかげを受けましたなぁ。これからは、今までつらかったことと、今ありがたいと思っていることと、その二つを忘れないようにしなさい。もし同じように苦しんでいる人があったら、この二つのことを思い出して、代わって神さまに祈ってあげなさい」

と、促しておられます。

そこを、私達が頂いていけるように、語り合い・求め合い・祈り合いながら、よりよい連合会づくりをさせて頂いて参りたい。

どうぞ、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



連合会 副会長三名を指名

十月十四日、神奈川山梨教会連合会長の任期満了に伴い実施された選挙によって、当選された須賀院明徳師（武蔵小杉教会長）は、選挙結果を受けて、横山光雄師・代行（丸子教会長）、福田光一師（南甲府代事者）、吉田章一郎氏（神奈川教会在籍信徒）を副会長に指名され、受諾された。

第一回 三役会議

十一月九日、神奈川教会に於いて初の三役会議が行われ、須賀院会長より、「教規第百五十五条（同連合会規約の目的も同様）教会連合会は、教会が連帯して、地域における教団活動を推進するため、教会活動の互助連絡及び布教活動等を行うとともに、教区活動を担う。」と言う目的を基本に置き、「金光大神の信心を今日に生き生きと現すことを目的として、連合会活動を進めて参り度い。」との挨拶が行われ、引き続き、事業計画や組織を組み立てる上での意見交換を行った。

第二回 三役会議

十一月二十二日、横浜に於いて二回目の三役会議が行われ、事業計画を進める上での基本方針、活動方針、組織（各部長を選

神奈川 山梨教会連合会

役割分担

（敬称略）

会　長　須賀院明徳（武蔵小杉）
副会長　横山　光雄（丸子）
副会長　福田　光一（南甲府）
副会長　吉田章一郎（神奈川）
運営委員　会長、副会長、各部長
　　　　会長が必要と認めた人
総務部長　村田　光治（子安）
　庶務　村田　光治（子安）
　広報　横山　光雄（丸子・編集長）
　　　　南　　恵子（登戸）
　　　　山田　浩子（横浜西）
　　　　今村　則子（生麦）
　　　　村田　光治（子安）
　　　　吉岡　裕子（鎌倉）
　　　　大塚　東子（神奈川）
　　　　黒川　弘志（丸子）
　　　　村田　　実（丸子）
育成部長　吉岡　裕子（鎌倉）
・女性のつどい
　　　　吉岡　裕子（鎌倉）
　　　　大塚　東子（神奈川）
・親子集会
　　　　今村　　誠（生麦）
布教部会　木本　紀義（横須賀）
・社会活動
　　　　奥川美登子（平塚）
　　　　吉田章一郎（神奈川）
・地域集会
　　　　木本　紀義（横須賀）
　　　　高橋紀代士（藤沢）
　　　　奥川美智雄（平塚）
　　　　内田　政宏（鶴見）
教師部長　宮川　宜信（小田原）
次長　南　　清孝（登戸）
・教師婦人の会
　　　　村田佳代子（子安）
・教師会
　　　　宮川　宜信（小田原）
信徒部長　吉田章一郎（神奈川）
次長　吉岡　裕子（鎌倉）
次長　内田　政宏（鶴見）
・関東教区信徒会
常任委員　吉田章一郎（神奈川）
常任委員　吉岡　裕子（鎌倉）
委員　　内田　政宏（鶴見）

イメージキャラクター
かりんちゃん

【前頁から】
出）の素案作りを行った。

第一回 部長会議

十一月二十九日午前中、丸子教会に於いて会長が委嘱した各部長（総務部長・村田光治、育成部長・吉岡裕子、布教部長・木本紀義、教師部長・宮川宜信、信徒部長・吉田章一郎）と共に、会長の基本的な考えを踏まえて、各部会での取り組み、今後の段取り等について懇談を行った。

引き続き、午後から、新旧合同による事業企画運営委員会が開催され、午前中進めてきた内容を更に具体化させ、総会へ向けて資料作りの確認を行った。

第一回「かりん」編集会議

十二月八日、横浜西教会において第一回編集会議が行われました。

平成十六年度 総会

十二月十八日、神奈川教会において平成十六年度総会が開催され、南連合会長の在任期間の任期が終了し、新年度から始まる須賀院連合会長による議案が提出され、各議案が承認された。

・新連合会の役割分担は、上段を参照。
・平成十七年度事業計画は、次頁参照。

平成十七年度 神奈川 山梨教会連合会 事業計画

▼**基本方針**

金光大神の信心を今の世に生き生きと求め現す。

▼**活動方針**

(1)信奉者の交流および教会活動の充実を図る。

(2)他連合会との連携を図り、首都圏布教を推進する。

▼**事業計画**

(1)平成十八(二〇〇六)年度総会の開催

平成十七年度活動報告、十八年度事業計画案・予算案の審議と承認

開催日　平成十七年十二月十七日(土)

会　場　金光教神奈川教会

(2)運営委員会の開催

連合会に関わる全般について審議し、事業を円滑に進める。

(3)地域集会の推進

①願い

○地域社会に金光大神の信心を現す。

○人材の発掘・育成および教会活動の充実に資する。

②方途

○複数の教会が連帯して、地域集会を協同企画・実施する。

○教会連合会は、地域集会の準備と実施を支援する。

(4)広報紙「かりん」の発行

○年間四回発行(一・四・七・十月)

連合会内の動き等を含め編集する。

(5)社会活動の推進

(6)親子集会の開催

(7)女性のつどいの開催

○昨年の集会が好評であったので、引き続き趣味を生かした活動を続け、教会の枠を超えた親睦と交流の輪を広げる。

(8)教師部活動

○「教師会」の開催(七回、うち一回は山梨で開催)

○連合会外教会への訪問研修

○「教師家庭婦人の会」の開催

(9)信徒部活動

○教師・信徒懇談会の開催

テーマ　金光教の活性化

開催日　平成十七年六月を予定

○「講話と夕食の会」の開催

○信徒部会の開催

金光教を考える会報告書の作成と討論

(10)首都圏フォーラム活動への協賛

「女性のつどい」について

連合会主催の「女性のつどい」も、十数回を重ねておりますが、初めのうちは、講演を聞く、発表を聞いて話し合いを持つ、テーマを決めて懇談をするなどの信心共励の意味合いの濃い集会を持ってきました。

ここ二、三年は韓国料理を作って食べる、生け花を習うなど、趣味的な面もある集会を持っています。

今年も女性の方々に興味をもって参加して頂ける「女性のつどい」を持つことになり、吉岡裕子(鎌倉)、大塚東子(神奈川)の二名がその担当委員を仰せつかりました。

いずれにしても、皆様のご支援とご協力なしには成り立たない「女性のつどい」です。私たちも精一杯努めて参りますので、よろしくお願い致します。

ご意見やご希望などをぜひお聞かせ下さい。

(東)

今年度最初の「女性のつどい」は、押し花のはがき作りを企画しています。

次の「女性のつどい」は、そばやうどん作り、お手玉、お茶(日本の茶道のほか、中国茶や紅茶でもよい)、絵手紙など考えていますが、担当して下さる講師を募集しております。また、ほかにも楽しい企画案や講師の方をご紹介下さい。連絡は、子安教会・村田光治先生まで。

新潟県中越地震被災者支援募金 支援ボランティア活動について

金光教首都圏フォーラムからのお願い

十一月八日より首都圏フォーラムで呼びかけました「新潟県中越地震被災者支援募金」では皆様のご理解とご協力を頂きまして、多くの浄財が集まりました。誠に有り難うございました。金光新聞などの記事でご承知の通り、被災教会にはお見舞金を届けさせて頂き、ボランティア活動も継続的に活動を展開しております。

そこで、皆様に募金の収束と第二次ボランティア活動募集を左記の通り行いますので引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

議長　藤原務正

・新潟県中越地震被災者支援募金

受付締切日　一月三十一日
送り先　三井住友銀行京橋支店
普通口座　七三二七四四六
「金光教首都圏震災支援グループ」代表　湯川信直

・支援ボランティア活動募集（第二期）

募集期間　二月二十六日まで
実施期間　一月八日～二月二十八日
詳細は、東京都教会連合会ホームページ「ボランティア実施要項」をご覧になるか金光教東京センターにお問合せ下さい。
URL http://www.konkokyotkr.or.jp

金光教関東教区信徒会

第十二回 首都圏「女性の集い」 わがこととして祈る平和

―太平洋戦争終結から六十周年を迎えます―
金光教宣言をこの節年に改めて頂き直してみましょう

日時　二月十一日(祝・金) 午後一時～四時三十分
場所　金光教館「イーストホール」(金光教東京教会内)
講話　山田信二先生（国際センター次長・横浜西教会長）
体験発表　女性信奉者　二名
参加費　五〇〇円（当日徴収）
申込先　各教会まで（一月三十一日まで）

御本部 生神金光大神大祭 並びに 愛媛県 道後温泉の旅

日程　十月一日(土)・二日(日)・三日(月)
行程　一日(土)　東京九時三十六分発（新幹線）（金光にて各教会毎宿泊）
二日(日)　生神金光大神大祭参拝後出発～大三島・大山祇神社～しまなみ街道～道後温泉・ホテル古湧園（宿泊）
三日(月)　伊予かすり会館～松山城～松山空港～羽田空港
経費　六万円以内を予定（金光での宿泊費用を含みません）

〈な・が・れ〉

丸子教会　横山光雄

平成十七年度より三年間、須賀院教会連合会長の下に、県連だより「かりん」が新しくスタートすることになりました。「金光大神の信心を今の世に生き生きと現す」ということを基本方針に置いて、連合会内の情報を集めながら、年四回の「かりん」の発行に務めて参ります。

「かりん」の名称は平成十四年に『神梨』をひらがなで読んだものであり、編集後記の「ながれ」も公募の中から採用されたものをそのまま使わせて頂くことになりました。この度、編集長に横山光雄(丸子)、委員に南恵子(登戸)、山田浩子(横浜西)、今村則子(生麦)、村田光治(子安)、吉岡裕子(鎌倉)、大塚東子(神奈川)、黒川弘志(丸子)、村田実(丸子)が当たることになりましたので、宜しくお願いいたします。

金光教神奈川 山梨教会連合会
発行者　須賀院明徳
編集責任者　横山光雄
〒211-0068　川崎市中原区小杉御殿町二ー八二
金光教武蔵小杉教会内